



一本道

西小学校通信No.2

令和6年4月17日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

1 「一本道」とはどんな意味？

4月17日、挨拶運動をしている中、地域の方から、「学校通信の『一本道』読みました。武道をされていたのですか？」と質問を受けました。実は、この言葉は、相田みつをさんの「曲がりなりにも一本道（いっぼんみち）」の言葉であり、私の大好きな言葉です。「曲がった時、つまり、悩んだり、苦しんだり、悲しんだり、また喜んだり、感動したりと、心が動いたときに、その道は大きく太くなる」という意味です。自分自身も、そのような心が動く人生を歩んでいきたいと思っていますし、子供たちにも、西小学校という集団生活の中で、しっかりと心を動かしながら、人間として大きく太くなってほしいという願いを込めています。

2 委員会活動、自分たちで考え学校をよりよくする活動

4月11日、委員会活動が行われました。9つの委員会があり、5年生と6年生が参加します。環境ボランティア委員会の様子を紹介します。委員長の堤しゅうや君が司会をしながら、活動計画を話し合っていました。「環境キング」「地域の掃除」等7つの意見が出ていました。黒板には、次のように書かれていました。「委員会→自分たちで考えて、学校をよりよくする活動」です。まさに、「自治の雰囲気」です。高学年の皆さん、よろしくお願いします。



3 朝の読書、すきま時間の活用

4月15日、朝の挨拶運動を終え、8時5分ごろ、各教室に向かいました。朝の会まであと10分ほどありますが、多くのクラスで、写真のように静かに読書をしていました。このように、「すきま時間を活用して読書をする」って素敵だなあと感じました。朝「静」からのスタートです。



4 給食残菜オール0（ゼロ）、1年生も給食がんばってます。

4月15日、給食センターからの連絡ファイルの中に、次のような一文がありました。「12日（金）の残菜オール0で



西小HP

した。とってもうれしいです。」入学式で、1年生に「挑戦力」の1つの例として、「給食で苦手な食べ物を食べることに挑戦してみる。」と話しました。1年生も給食がんばっています。給食でも、体と心を元気にしていきたいですね。



↓他の記事も校長ブログとしてあります。
また西小HPをのぞいてください。